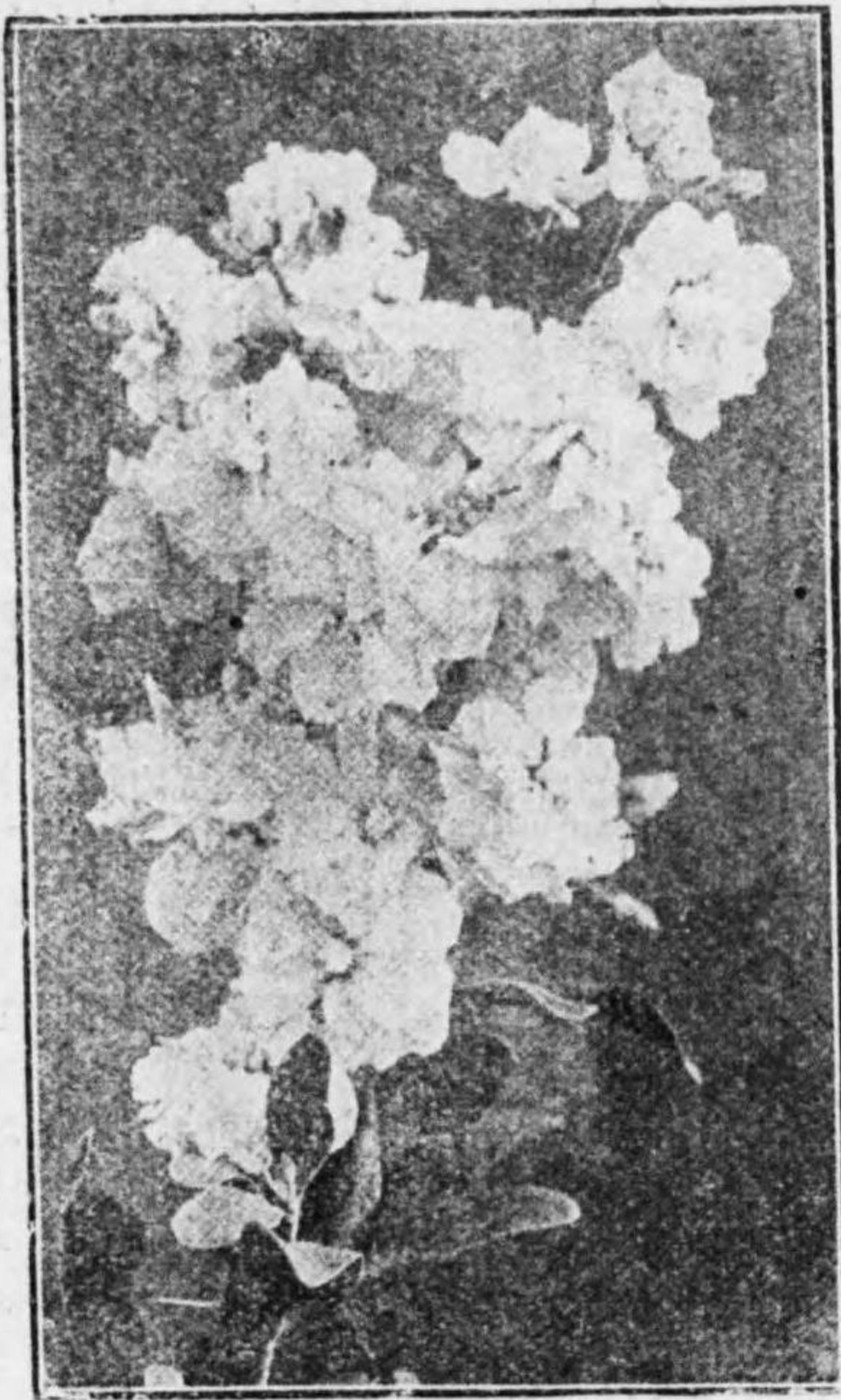


こごが出来ます、戸外では夏花として美なる花莖を抽出します、之には三月初めに播種致します、種類としては、ジアイアント、アーリー、ブロンプトン、ストックミ云ふが宜しい、又ビウチーオフナイスミ云ふも宜しい、ストックは一色の花を作るべきで混合種では御客は好まぬ様です、之は桃色であつて、又モンブランミ云ふは白、

圖九十二第



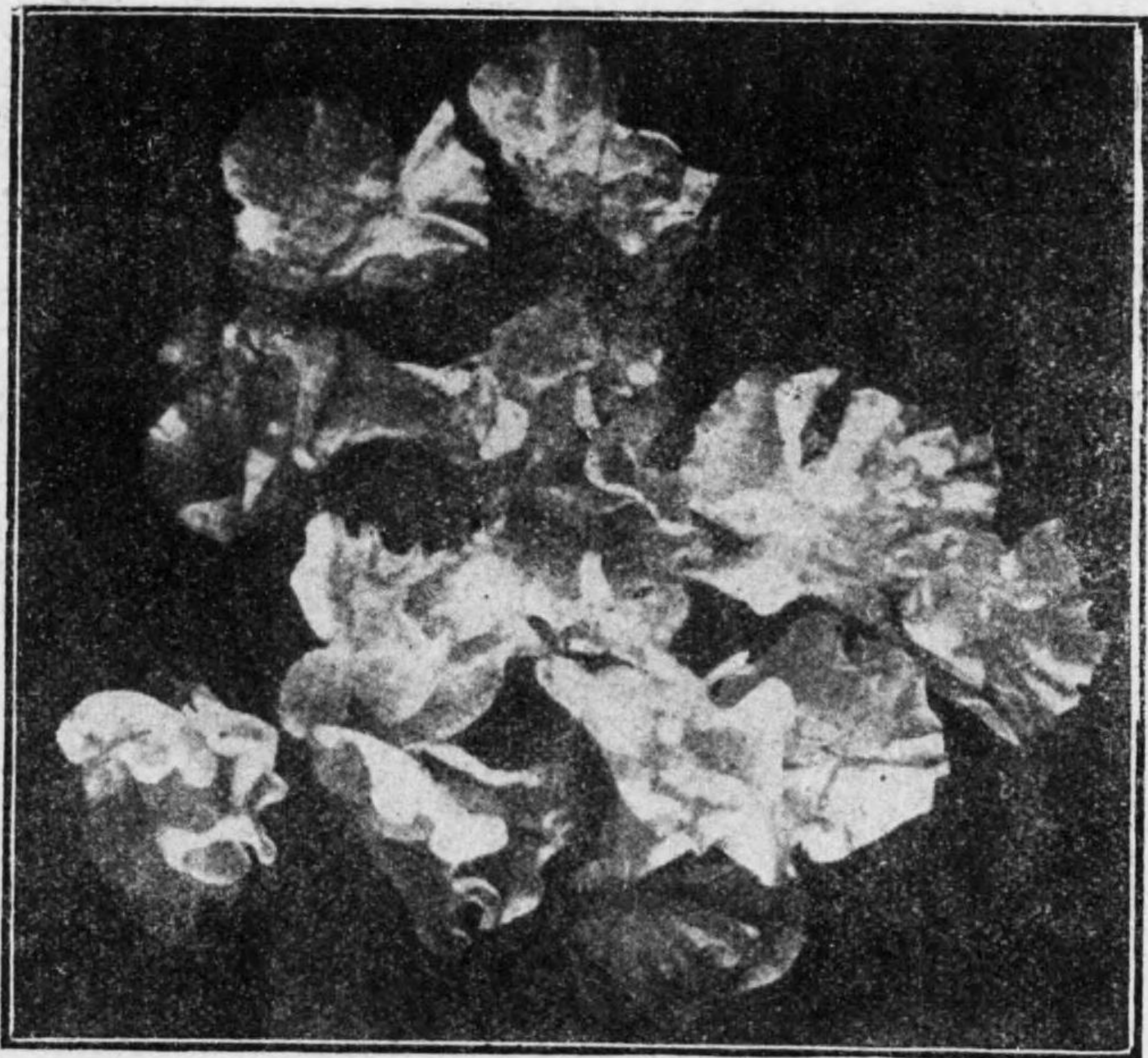
クツトス

摘心すれば三月に開花する、五月咲には十二月に播種する而して同じ處置をする。

一一六 スウキトピー

Sweetpeas 麝香連理草

圖十三第



一ピト一キウスーサンペス

スウキトピーは今や流行の花であつて、室内又は室外共に澤山の良種があります、クリスマス前後の早咲の爲には九月に咲かねばならぬ、高價なる種子を用ひよ、四寸鉢に五乃至七個を播く、九月の初めならばフレームに播きて鉢に取り而して冷室に入れると良い、若し白種子の種類を用ふるならば下に砂を敷き又下にも砂を覆ふが良い、白種子は色種子よりも發生が悪い、強いもの三本とする、十月中旬前に植える、根が鉢に一杯にならぬ前に植え換せぬと結果が悪い、

棚に植えるには、一尺二寸の列に五寸の株間とする、土はカーネーションの土が適當する、温度も亦カーネーション

ンと同じである、列に添ひて針線を張り、太き糸を以て其間を支へる、若し定床に植えるならば六尺以上の廣さの床に二列にする、二本の太鐵線を張り、此法は極早き花を得ませんが永く花を切り且つ長き莖のものを得るこゝか出來ます。

一一七 トリトマ Torioma

之は其の光輝ある橙黄色の美觀の爲に花店の飾りとして良きもので、又宿根花壇に植えられます、現今種が色々出來ましたがウバリヤミ云ふ種類が宜しい、二月に播て少しの底熱を與ふればスグに發芽するが五月初めに植ゆれば開花するも其翌夏に非常に美麗の花を開くのである。

一一八 チユベロース Tuberosse

チユベロースは室内室外共に用ひられるが、之は花壇に植えて極めて芳香を發するものであるが、其方法はカンナの如く回歸管の上に三月初め數球根を發芽せしめ之を鉢植して五月中旬開花せしむるのである。

一一九 チユリツブ Tulips

チユリツブ、水仙、ヒヤシンスは冬月の間温室内に促成せらる、球根の三大王であります、チユリツブは年々歳々廣まつて行きます、殊にダーウキン種が最も賞美されます。

チユリツブの促成方法は水仙と全一である、但し水仙に於ては冷室の棚下に促成鉢を置く場合にもチユリツブでは霜害の患無き程度の室外に置く方良結果である、但し良く發根したる球根を促成室に入れるこゝを要するので然らざれば長き莖の美はしき花を得るこゝが出來ない。

種類としてラレーン(白)プロスバイン(ピンク)エロープリンス(黄)等が宜しい、赤及赤黄にベルアリアンス及びカイゼルスクルーンがある、ダブルにてはムリロが一般的であつて、之は鉢のみならず切花にも用ひる、之は能く出来るに殆んど芍薬の如くである、其他コロンドール(黄褐)サルベートルローサ等が良種である。

ダーウキンチユリツブには澤山の種類があるが、其内でもレプエツチユーバンク(ヘリオトロプライラツク色)は殊に秀て、居る、次にはクラ、バット(サルモン)グレッツチエン(ソフトブラシユ)マサチユセツツ(輝淡紅)、ブライドオフハーレン(紅バラ)、ホワイトクイン(クリームホワイト)

パロンドラタンネ (輝淡紅) 等である、今日チユリツブの促成は益々盛んなり、殊にダーウキンが最も使用せられて来た。

第三十一圖



ダウキンチユリツブ

も使用せられて来た。

メーフラワーリング又はコッテ

ジチユリツブは戸外用として最も美

麗であります、其の一二を挙げれば

、ゲスネリヤスパスラタ、(輝緋紅

色)、ゲスネリヤルテア (濃黄金色)

ゲスネリヤオレンヂグロップ (橙)

ポートンドール (鮮黄)。

パロットチユリツブ云ふも花

壇用であつて、二三十球集めて植え

(緋紅)、グロリオサ (黄紅)

るに非常に美観である、其一二を挙げればクラモイシブリアント (緋紅)、グロリオサ (黄紅) 等である。

之は花壇用植物で夏期中開花し、種子からでも挿木からでも繁殖出来ませんが、然し温室で開花する
ここは致しません、二月初めに播き、冷室にて生長せしめ、數回摘心し而して定植する、五月中旬
に開花します。

IIIO

バーベナ

Verbena

美女櫻

IIII

バイオレット

Viola

香堇

種類としてマリールイス云ふがありますが、プリンスオフウェールズの方が小栽培家に適して居
ります、園圃に於て小苗を植へ、夏の間丁寧に栽培し、蔓を除去し九月から十月の終りまでに冷室に
入れる又は定床又は棚に植える、大株は入らない、株間一尺位の中株を植える、然る時は直ちに花を
持ちます、温度は四十度から四十五度に全冬期中保たしめ、蔓は保護し悪葉を切り去り土は適當
の濕氣を保たしめ且つ能く耕やしてやります、早春に於て根付たる蔓を撰み之を鉢に取り五月に於て
圃場に植える、バイオレットを全室でバンジー、忘れな草、プリムラポリアンサス、ミダノネット、
及び金盞花を作るこゝが出来ます。

八重ロシアバイオレット云ふがあります、極めて耐寒性で零下十度でも平氣であります、之を澤山に増殖するには半蔭地を撰定し、一尺距たりに植ゆれば、直ちに地面を覆ひ毎年苗を得ることが出来ます。

一二三二 ユ ツ カ
(Adonis Needle)
Yucca Filamentosa

ユツカの開花したる時、其大きな莖、大きなクリーム白の花、菖蒲様の葉は他の植物との對照上實に壯觀である、大岩石の莖部に於て、小池の際り、大なる灌木林の縁、多年草境等に於て植えて便利であります、之は、充分日光の當る所が宜しきも少しは蔭でも差支はない、之を繁殖するのは株分てあります。

一二三三 ジ ニ ア
Zinnias 百日草

ジニアは夏花でありまして殆んど如何なる天候でも差支無く秋遅くまで開花するものであります、其栽培は頗る簡單で説明するまでも無い。

大正十四年十一月一日印刷
大正十四年十一月十日發行

定價 金壹圓六拾錢

著者 岩本熊吉

發行者 園藝書出版會

東京市麴町區有樂町二丁目二番地

發行所 大日本園藝組合園藝書出版會

名古屋市中區南久屋町三丁目四番地

印刷者 石井靖啓

名古屋市中區南久屋町三丁目四番地

印刷所 名古屋印刷株式會社



著作權
所有

本會既刊書籍

五大園藝家講演

實地園藝講演集

定價金 五十錢 郵稅二錢

右は大日本園藝組合に於ける講演筆記にして全組合の五大園藝家たる森田、湯淺、加藤、五島、鴨下の五氏が各々其専門たるカーネーション、球根、メロン、葡萄、鐵砲百合に就て實地栽培成功の要点を述べたる真に一字千金の好著述にして小冊子なるも數百頁の大書に勝る内容を有せり

日本ダリヤ會會長 松平子爵題字
日本ダリヤ會專務理事 岩本熊吉君編

最新ダリヤ栽培法

定價 上製一部 壹圓拾錢 郵稅六錢
並製一部 八拾錢 郵稅四錢

本書はダリヤに關する最新最良書にしてダリヤの氣候土質歴史分類肥料栽培法繁殖法より收支計算に至るまでダリヤに關する一切を網羅し卷末ダリヤ名鑑も添へたるものにして本書を見て其通り實行すれば直ちに其年より名花を賞し巨利を擧ぐるを得る實用書なり

547
25

終

